

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科 医療情報学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18012	1	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	認知科学 (Cognitive Science)				
担当教員名	芦澤昌子				
授業の概要及び到達目標					
<p>認知科学は人間が物を見たり、聞いたり。話したり、記憶したり、推理したりするときどのようなメカニズム働いているかをとらえ、人間の「知」と「心」の仕組みを解明する学問である。認知という心の働きの理解をふかめ、人の行動の認知プロセスを学ぶ。人の行動には心がともなう。医療の場、看護の場、家の中での認知科学について例を示し、ともに考える。わかりやすさ、使いやすさを研究し、人間の理解やなぜエラーが起きるのかなど考える。認知科学のさまざまなトピックスについて、学んでいきたい。</p>					
準備学習等					
<p>本授業は15時間で1単位の授業である。各回教室授業1回は2時間分の予習を行うこと。テキストを読んでくること。新聞、テレビなどのニュースに関心を持ち、ヒューマンエラーなどについてその原因、なぜ事故になったかなどを読んでおくこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「認知科学とはなにか」 どうして色は見えるのか 色を見る仕組みについて 2. 「どうして色はみえるのか」 の色の活用 色の役目を考える 果物の食べごろの判断 色により熟度の判断 人の知の仕組みを知る 3. 色の心理 色彩感情と認知との関係を知り応用へ活用 4. 色が表す感情 年齢を知る 5. 人にやさしいUD 使いやすいデザインとは、社会におけるUD 6. ユニバーサルデザイン バリアとはなにか、バリアフリーデザインとは UD 7原則 ユニバーサルデザインとは どのような条件か 米国社会に学ぶ 7. ヒューマンエラー エラーのおき易さ 起きる原因 ヒューマンエラーとは 医療の現場で起きたヒューマンエラーを調べ どのような解決策が考えられるか学ぶ 8. UD・ヒューマンエラーについて新聞・テレビの報道を調査 					
成績評価の方法	小テスト及び期末テストで評価する。レポートも評価する。 期末テスト70%、小テスト・レポート30%で総合評価する				
テキスト	授業時プリントを配布する。 プリントは「どうして色は見えるのか」{人にやさしいユニバーサルデザイン} を元に作成。				

参考図書	<p>どうして色はみえるのか 池田光男 芦澤昌子 平凡社ライブラリー 初版第2刷 ISBN4-582-76546-7</p> <p>人にやさしいユニバーサルデザイン 芦澤昌子 小林康人 教育図書 ISBN978-4-87730-173-6</p> <p>誰のためのデザイン D. Aノーマン 新曜社</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・授業終了後教室で質問の時間を設ける。 ・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 ・下記第6回目の授業時に実施するレポートについて、添削後返却しますので、よく復習した上で試験に望んでください。
授 業 計 画	
<p>第1回:認知科学とはなにか 認知科学の領域 認知科学の歴史</p> <p>第2回:視覚情報処理と大脳 知覚の仕組み</p> <p>第3回:色の認知 色の目立ち 色の誘導</p> <p>第4回:認知プロセス 色の情報処理 アイカメラで捉える</p> <p>第5回:使いやすさの認知科学 道具により助けられる こども病院でのユニバーサルデザイン</p> <p>第6回:ユニバーサルデザイン UD 7原則 高齢社会を支えるUD</p> <p>第7回:ヒューマンエラー 医療の現場でのヒューマンエラー 事例</p> <p>第8回:ヒューマンエラーと認知 エラーを起こさないようデザインで防止</p> <p>なお、授業の進捗度・理解度等により変更する場合もある。授業はPowerPoint で進める。 要点についてはPowerPoint のプリントを配布する。</p>	